２０２６年１０月１８日（日）　日本共産党 発行　週刊　第２６３６号

新春日部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

「ゆっく武里」利活用市民説明会
「集約」に疑問・不安の声続出

春日部市は、9月10日から30日までの4日間、計8回にわたって健康福祉センター「ゆっく武里」及び周辺公共施設の利活用について市民説明会を行い、延べ約200人が参加しました。

市は「武里南地区公民館・大枝高齢者憩いの家、武里大枝市民センター・武里図書館、健康福祉センター（ゆっく武里）・武里出張所の持続可能な施設運営に向けて、機能を健康福祉センター（ゆっく武里）・武里出張所に集め、より良い施設をめざす。谷中小記念館は、引き続き集会所（指定避難所）として使用する」と提案しました。

その主な理由として、①「ゆっく武里」で行われていたデイサービスが中止され、空きスペースができたこと、②公民館や図書館などの公共施設が老朽化したこと、③武里団地の高齢化が進んでいること、④30年後の負担軽減を図ることなどをあげています。



健康福祉センター「ゆっく武里」・武里出張所　1998年度（平成10年度）建設

魅力のある街、住みたい街にしてほしい！

主な質問や意見は次の通りです。

・図書館に毎日通っているが、「ゆっく武里」に図書館が収まるのか、縮小されては困る。

・市民センターでは、コンサートやダンス、スピーチ発表会など行われ、楽しみにしているが、今後できなくなるのでは困る。

・公民館で、いろいろな習い事を楽しんでいる。歩いていけなくなったら、高齢者は、交流が減り、引きこもり、認知症も増える。高齢者に冷たい計画だね。

・（子育て中の方から）子育て広場はできるのか？子どもの居場所を「ゆっく武里」に作ってほしい。施設を縮小すると、武里団地の街の魅力がなくなってしまうので、ますます人口が減っていくのではないか。

・子ども食堂をやっているが、調理室はできるのか？50人ぐらい入れる場所は作れるのか？

・「工夫する」「新しいやり方で」などという言葉が多いが、ごまかさないでほしい。3つを入れ込むのは（面積からして）無理です。

・「ゆっく武里」では狭い。「谷中記念館があるから、大丈夫」と言いうが…大枝公民館から遠く離れすぎ、歩けません。

「今回の意見をまとめたら、再度、話し合いの場を持ってほしい」との要望に、市は「必ず、話し合います」と答えました。

<生活相談は日本共産党へ>　松本ひろかず℡090-6136-4647　大野とし子℡090-7843-4945
うづき武彦　℡090-2172-2181　角田たえ子℡090-6031-7029
日本共産党市議団ホームページ　https://www.jcp-kasukabe.jp/

「谷原・貯留施設」で懇談
冠水解消に更なる増設を

９月21日（月）の台風25号で、市内各地で道路冠水がありました。

20日（日）８時20分～21日（月）20時20分の総雨量は１８３ミリで、21日（月）８時～９時の時間最大雨量は24・５ミリでした。

21日（月）には、午前０時31分と午後７時58分に「大雨警報」が発表されました。

地域住民が河川課と話し合い

谷原１丁目の谷原グラウンド（旧フラールガーデン西側）周辺は、長年にわたって床上・床下浸水などの「水害」がおこってきました。そこで、日本共産党は、谷原グラウンド地下に貯留施設をつくることを提案し、何度も議会で取り上げてきました。

その結果、今年３月にグラウンド地下に「公共下水道谷原排水区雨水貯留施設」が整備されました。しかし、台風25号で21日には道路冠水で通行止めになりました。



谷原グラウンド地下の貯留施設

「貯留施設ができたのに、なぜ冠水するのか」と疑問に感じた地域住民が日本共産党に相談しました。10月６日（火）、松本ひろかず議員が河川課との話し合いの場を設定し、６名が河川課長から説明を受けました。

貯留容量が少なく満杯で冠水が発生

国土交通省は、２０１３年（平25）４月、各地で多発する局地的豪雨対策として、浸水被害の軽減を図る取り組みを支援する「１００ミリ安心プラン」登録制度を創設しました。

春日部市は、市内を流れる新方川（にいかたがわ）と会之堀川（あいのほりがわ）流域で、河川事業者（埼玉県）と下水道事業者（春日部市）が連携して、「新方川、会之堀川流域における浸水被害軽減プラン」を策定し、国から「１００ミリ安心プラン」として登録されました。その一つとして谷原グラウンドの地下に貯留施設が整備されました。しかし、貯留施設の容量は１７００立法メートル（学校プール３つ分）しかなく、台風25号による長雨で満杯となり、道路冠水を防ぐことはできませんでした。

河川課長は「貯留施設は、２００５年（平20）８月降雨（１時間あたり89ミリ）と同規模降雨に対して床上浸水の解消と浸水エリアの縮小を図ることを目標としたもの」と説明しました。

参加者は「容量が少なすぎる。今後も雨が強く降ると不安。増設して道路冠水が起こらないようにしてほしい」と訴えました。

休日の当番医

市立医療センター ℡735-1261（夜間毎日、土・日・祝日）内・外科系　小児救急電話相談 #7119

10/18（日）（内科系）春日部さくら病院：金崎702-1 電話：746-7071　（小児科系）久野医院：六軒町204 電話：737-1234　（外科系）杉浦眼科・豊春分院：上蛭田259-2 電話：-754-2333

10/25（日）（内科系）染谷医院：西宝珠花700 電話：748-1011　（小児科系）春日部大西毎日腎クリニック：緑町4-14-18 電話：738-0707　（外科系）南桜井ばば眼科：大衾496-14ヤオコー南桜井店2階 電話：-718-0111